

三菱電機

歌 未 と 巡 り 三



大 内 愛 七

第 六 卷

昭和五年十二月

第十二號



米國機械學會五十年祭晚餐會

此の寫眞は米國機械學會が華府のメイフラワー・ホテルで催された時の記念寫眞であります。大統領フーバーを始め、我國出船大使、其他各國の代表者が出席致しましたが我國の代表者加茂博士及び當社大内常務取締役の顔も見えます。

三菱電機

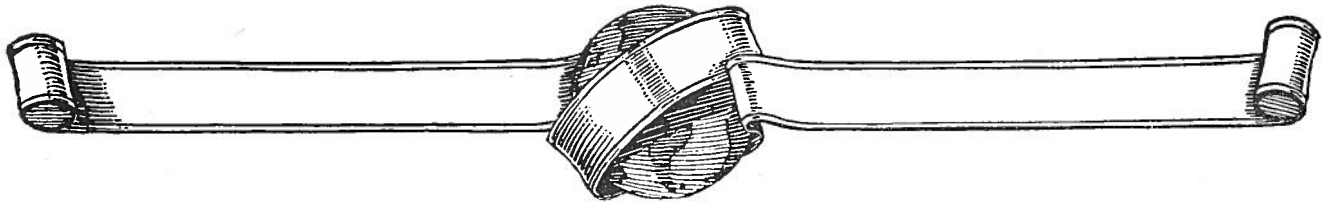
第六卷

昭和五年十二月

第十二號



小さくて人口の多い島國、
而もその地面の二割丈けが農
作に適する我國は、さうして
も工業によらなければ立つて
行けないこゝは夙に我識者の
高唱する所であり、各國を巡
つてもそれを痛感するのであ
りますが、國策としてどれ程
かゝる方面に力を致してゐる
のであらうか。歐米の旅を終
つての歸途瀬戸内海の美しい
山河を眺めるにつけても、如
何にしたならばこの美しい東
海の君子國を繁榮せしめ得る
であらうかを考へ感慨無量な
らざるを得なかつたのであり
ます。



歐米を巡りて

常務取締役 大内 愛 七

久しぶりに歐米を旅行しまして心理的にも物質的にも大戦前と大いに變つてゐるのに驚かされたのであります。そして、大きな變化は世界の經濟的均勢を破り、延ては世界的不況を招くのであると云ふことを見せつけられたやうにも思はれました。尤も至て短時日の見聞故皮相の觀にすぎないかとも思ひますが今それを少し述べて見たいと思ひます。

去る三月八日淺間丸で横濱を出發致しました。郵船御自慢の船丈あつて設備も乗心地もよく、途中布哇に寄港し、二十日桑港に着きました。桑港も他の米國の都市同様郊外的發展振りが著しく目につきました。

翌朝桑港の新聞を見るに私のお粗末な顔がアツソシエテッド石油會社の人々と一緒に紙面を埋めてゐるのに驚きました。そして三菱の大内が金貨二千萬圓を淺間丸に積んで買物に來たなど書いてありました。妙なことだ、淺間丸で澤山の金貨が運ばれたのは事實だが、それは私は縁の遠いものであるがと思つて段々

々聞いて見ますと、石油會社の宣傳であることが分りました。さすがは宣傳の國だけあつて上陸早々一杯喰はされたと云ふ感が起らざるを得なかつたのであります。併しコチラも黙つては居られず、代償として一寸は見せぬと云ふハリウツドの撮映所を案内して貰ひました。



淺間丸 船上のすき焼き會

ハリウツド見物

ロサンゼルス郊外に一つの町を形造つてゐる中に大きな建物が聳えて居て、それが全世界の活動寫眞のファンの笑顏の醸造元であるのです。廣い場内のあちらでもこちらでも色々の場面を撮してゐますが、その苦心慘憺たる

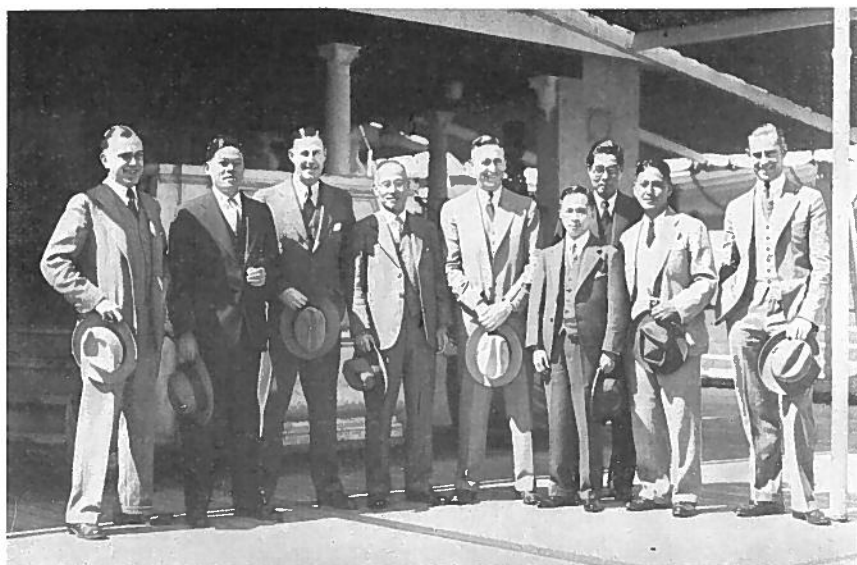
有様は笑ひ顔では見られません。三十秒か一分間の撮影にも一日がかりの仕度をして、四度でも五度でも監督が承知するまで繰返して同じポーズを寫されるのです。目の動き方や言葉の使ひやう、指先の働きまで小言を云はれる。トーカーの時なごは咳一つもさせない云ふ風で、寫される身は難行そのものであります。スクリーンでは世界中のファンの人氣を集めるスターも製作中は油汗のみ絞つて居ります。

案内者の話によると、撮影所外の市中に起る悲喜劇は更に深刻なものであると云ふことでした。それは世界の隅々から我と思はん美しい顔や聲の持主が活動俳優を志願して此地に集るが、

採用されるものは千に一つ旅費に窮して歸れなくなつて自殺するものもあれば、失望の極自暴自棄に陥るものもあり、中には採用される幸運のクジを引き當てた嬉しさに發狂するものさへあると云ふことで、これこそ眞劍の活劇で、他では容易に見られないものがあることでした。残念ながら私はスターになるだけの

自信がないためこの悲喜劇はこゝで演じて來ませんでした。

米國の西海岸も大戦後非常に發達したさうですが、ロサンゼルスは其の雄たるもので人口百四十萬に達し、工業なごも近頃急に發達して新しく出來た工業大學なごの設備は世界の何れのもの



アソシエテッド社の人々に迎えられて（於桑港）

のにも劣らぬと云はれて居り、その附屬工場では直徑 200 時の望遠鏡を作つて居ります。それは世界一の大きな天文臺用であつて、出来上つたら附近の山上に備付けること云ふとであります。そしてかゝるものを作るやうな立派な學校も工業家の寄附金で出来たもので之れは米國の西海岸が農業から工業に轉じつゝある現状を雄辯に物語るものであります。

移 民 問 題

布哇には日本人が 12 萬人居て、何れの人種よりも圧倒的多數であるさうです。北米の西海岸にも随分日本人が居て、ロサンゼルスなどは町の一區劃を作つて居ります。この人々は農商漁業に従事して大体落ついてゐるものとですが、此等の子弟は何れも學問をして、かへつてその結果就職難に苦められてゐるさうです。桑港で一晩若い學生達と會食して色々話を聞かして貰ひましたが、折角學問をしても適當の處に職を求め難いこと、白人間に伍して仕事をするのに何となく面白く行かないのが不満の點らしいのです。それで

近頃米國で生れた日本人の子供を内地に送り歸して小學校に入れるものが澤山あること云ふことです。

其後移民について色々聞いても見ましたが、さうも移民と云ふものは故郷戀しと云ふ考をあまりもつて居てはその子孫は發展し得ないものらしい。さうしても其の土地化し、そこを墳墓の地とあきらめて落着かなくては駄目のやうです。現に英國系の民族で宗教の戰から渡來した子孫は、米國を墳墓の地と覺悟してゐたので北米に大なる發展をして居ります。またかのアフリカから買はれて來て、歸るに由なく、米國を墳墓の地とあきらめたニグロは全く米國の土地化して大いなる繁殖をしました。そして現在では 1200 萬の人口に達し、ジャズ音樂まで生むで近代の民衆を喜ばして居るのであります。かゝる發展はその移住する時の決心如何によるやうでありまして、日本の移住者の大いに考へなければならぬ事だに感じました。殊に近頃は白人の移入も制限されたのですから、日本人の繁殖率で子孫が増加すれば、五十年百年

後には大いなる發展が出来、日本人獨特の文化を米國に傳播することも可能であると思はれるから、着實な方法で漸次に發展することを考ふべきでないかと考へられるのであります。

米國の繁榮と其原因

さて、米國內を旅行しまして驚いたのは、その繁榮振りと、豪奢な生活とその底を流れてゐる經濟力とでありました。人口も土地の面積も共に世界の 6% しかないのですが、世界産出總額に對して小麦は 2 割、綿は 6 割、石炭は 4 割、油は 7 割と云ふスバラシイ地位を占め、又工業生産額は昨年のはきは 630 億弗に達して、實に世界の産額の 5 割を占めたのであります。この産物を運ぶ鐵道は延長 80 萬哩で、世界の鐵道の三分の一、その運貨噸マイルは世界の 7 割を占めて居ります。

この外に日本の海岸線と同じ位長い湖水沿岸と、それに 4 倍する海岸線、6 倍する河上の航運路によつて搬んで居る品物も随分澤山あるのです。更に平坦な良い道路には 300 萬臺の貨物自動車走らせて居り、今日では三 A 政策の一たるエアー・サービスは完成して飛行機の發着所は 50 個所設置されて居る盛況であります。

個人の生活標準の高いことも他國とは比較にならなくて、勞働者の収入なども他の文明國の 3 倍乃至 5 倍で、電話や自動車は家々に備はつて居り、都市の多くのタイピストはほぼ歐洲の上流婦人の身装りと同じやうな身装りをしてゐる有様であります。

更に其の經濟力にも驚くべきものがあります。戰前迄は歐洲から金を借りて仕事をして居たものが、今では一躍して 400 億圓の債權國となつて、投資

をする場所を探すのに忙しいと云ふ有様であり、世界中の金銀貨幣の三分の一は國內に保有してゐると云ふ繁榮振で、その經濟力は現在すでに世界を壓してゐますが、その將來はなほ一層恐るべきものであらうと思はれます。

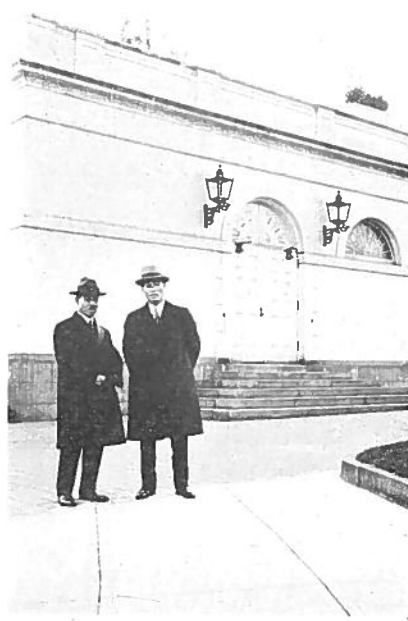
米國はさうしてこんな風に富強になつたのであらうか。無論天與の資源の多いのにもよりますが、何と云つても歐洲大戰で物資を他國に供給した事が大なる原因であることは否めない事實であります。

此點では程度こそ異なれ、我國も歐洲の中立國も米國と同様の幸運にあつたのでありますが、我國は戰爭の終るに共に不況に轉じ、現下のやうな谷底までつき落されたのに反し、米國は大した蹉跌もなく今日の繁榮を維持し得て居るのは何故でしょうか、これが大に考ふべき處であらうと思はれるのであります。

羅馬は一朝にして成らずと云ひます。米國の今日あるのも其の來るや決して近いものではないのであります。工業方面だけを見ても、テラー氏なきが加工法の研究をして以來、色々の精良な工作用機械が出来、コンベヤシステムが廣く採用せられ、マス・プロダクションが組織的に出来るやうになつた爲め、工賃は高くても製品は非常に安く、能率は他國の追隨を許さぬ迄に向上して、戦前既に英國が多年誇つて居た「世界の工場」の榮冠を米國がかち得た觀があつたのであります。そこに好機會は來て、しかもそれを巧くつかむのであります。戦後の不況に對しても、其の内容の充實した會社組織、その卓越した機械作業、その完備した販賣組織をもつて良品を安價に國の内外に賣り附けて、工業力を維

持し、戦時中に獲得した國外のマーケットを維持する爲めには官民舉つてあらゆる方法手段を講じ、又無駄征伐、關稅變更、海運自營など經濟を基調とする政策をも徹底的に行つたのであります。

農業の方面でも科學の應用や機械の利用で著しくその産額を増加して戦後その輸出額は激増して居るのみならず



ホワイト・ハウスに於ける
加茂博士と筆者

今尙政策的にも實質的にも大なる努力をして居ります。

かゝる準備、かゝる努力があつて始めて好機會も本當に攫め、またそれから來た繁榮をも長く續け得るのだと思ひます。ナポレオン戦争當時歐大陸に物資を供給して得た利益がその後百年英國の工業を繁盛ならしめた原因であつたと云ふことでありますが、今後何年間かは米國もその富強を誇り得るのでしやう。

その規模の大小はありますが、歐洲の小國和蘭なども米國に略同様の經路をたゞつてゐることは面白い事實であ

ります。即ちその國の農工業は戦後著しく盛になり、海運業や造船業も大戰前に比して大いに飛躍し、昨年は19萬噸の新造船を作り、又その海岸を埋立て、國土の面積の三分の一を増加する計畫をたて、着々實行して居る有様であります。

我國の不景氣

これと思ふと、世界大戰に於てつかんだ千載一遇の機會を戦後において失つた我工業界に對し、私は遺憾な思を禁じ得ないのであります。併し準備のないものに良い結果のあらう筈がない。つまり、死兒の齡は數へても詮ないことです。今はたゞ何故に不景氣の到來に對して他國以上の苦悶をせねばならぬか、さうしたならば根本的の病根を除き得るかを研究すべきであると思へます。

これに對しては米國の會社組織、事業に對する人々の考へ、發明改良に對する努力、教育制度、報酬に對する觀念などを所謂他山の石として、以て吾が珠を磨く材料とすべきであらうかと思ふのであります。

一体會社制度なるものは歐米から輸入したものに相違ないのですが、輸入されたのはその形式丈で、その内容が缺けて居つた憾があり、少くとも我國情に適するやうにまだなつて居ないやうです。米國などでは會社の内容は非常に整頓して居て、公設の會計士が常に會社の内容を調査し、それをしないに會社の信用が得られず、株價が維持出来ません。随つて會社の内容は充實して居り、又ゴマ化しや蜚配當などは起らないらしい。これは不況に際して同業者の合同をしたり、合理化的經營をしたりするのにも大に役立つものらしい。我國のやうに内容が區々で

あつたり、たゞ一時的の金儲一點張り
でゴマ化しがあつたりしては、以上の
やうなことはいづれも望み難いことで
不況に逢ふま手の出しやうがなくなる
のであります。

事業をするにも、商賣をするにも、
米國ではサービス主義であります。一
時的の金儲を唯一の目的とするやう
では、利を得れば我事成れりて事業を
顧みなくなるのは自然であり、着實な
發展は望まれないと思ひます。

改良發明なども我國では誠に貧弱で
努力も大いに足らぬと思ひます。米國
などでは年々10億圓を此方面に使つて
居り、他の歐洲諸國も大なる努力をし
て居ります。近頃は國外の同業者と連
絡を取つて、相互に技術の交換をやる
傾向が盛で、色々な方法でそれをやつ
て居りますが、國產獎勵を履き違へて
技術的に鎖國の結果に陥らんとして居
るのとは大なる相違であります。工業
品も女の衣裳のやうに變化する米國
では云つて居ます。かゝる時代に研究
を怠りつゝ、事業の自然的な發展を望む
のは無理な相談だと思へられます。

人事行政にしても、徹底的な適材適
所主義を採用し、勤勞を主眼として、
それに對する適當な報酬を與へるこ
は、經濟を基調とする新文明には必要
の事柄で、これあつてこそ勞資の協調
も出來、富者の多い町村程繁榮して、
貧富共に夫れ相當の享樂が出来るのか
と思はれます。

以上にあげた二三の事は、實行には
相當の努力が入用であり、一般の輿論
がそうなるまでには相當の年月がかゝ
るのであつて、これ等の準備が出來て
居ない場合、一朝不景氣風に見舞はれ
る悲惨たる狀況に陥ることは必然で
あつて、大に考へねばならぬ事かと思

はれます。

無論我國刻下の不況は他面に於て世
界的な不況によるものがあるのは云ふま
でもないことで、それとの相互關係を
研究することも必要であるかと思はれ
ます。

世界的不況の原因

この原因については諸説必しも一致
して居らず、見る人の立場や、自國の

米國の繁榮と其原因

羅馬は一朝にして成らずと云ひ
ます。米國の今日あるのも其の來
るや決して近いものではないので
あります。

工賃は高くても製品は非常に安
く能率は他國の追隨を許さぬ迄に
向上して、戦前既に英國が多年誇
つて居た「世界の工場」の榮冠をか
ち得た感があつたのであります。
そこに好機會は來て、しかもそれ
を巧くつかむたのであります。

受けて居る影響によつてちがつてゐる
やうであります。ニューヨーク・ナ
ショナル・シティ銀行の最近の調査に
かゝるものは代表的な意見の一と見ら
れて居ります。この調査の結論を要約
して見ますと、

1. 經濟界繁榮の根本條件たる經濟的均衡が破れたこと

この均衡が破れるに至つた理由も種
々ありますが、世界大戰によつて新な
工業國が出來たことや、戦時需要の増
加に應ずる爲めに設備の増大を來し、
需要が減じて生産を減ぜぬことや、
各國が新しく土地の開墾や科學の應用
をやつて農産物を著しく増加したこと
及び各國の保護政策によつて物價の變
動が起つたこと云ふやうなことで、更に

要約すれば物價の變動、生産地の變化
生産額の増加などが主なるものであり
ます。

2. 貿易の制限

従前無制限に開放された各國の市場
は、新興國民の經濟的獨立や、國內工
業の發展の爲め多くは閉鎖されました
その障壁をつき破る爲めには國內で賣
るよりも安く國外に投賣せなくては
ならなくなつて競争を激しくしたので
あります。海運業なども各國は自營自
足をやるやうになつて大海運國は甚し
い打撃を受けるやうになり、その爲め
戦前より高い運航費がかゝつてゐるの
にも拘らず8割以下の運賃で輸送して
居る現況に陥つてゐるのであります。

3. 價格の調節

政府の保護や法律によつて國內生産
物の價格を調節することが、常に價格
を釣り上げるのみならず、却つて生産
過剰を大ならしめ、需要供給の圓滑を
阻止するのであります。更に各國の政
狀の不安定と社會的秩序の混亂は、國
々に無組織を助長せしめる等の爲め、
勞働を有利に生産品と交換することが
出來なくなり、不況を招くことになる
のであります。

4. 生産の多様性と生活の安定

科學と技術の發達は、原始的生産に
従事するものゝ數を減じ、精製品の供
給に従事するものゝ數を増加せしめる
のでありますが、之は進歩する國家に
見る現象で、米國の如きは百年前國民
の75%が農業に従事して居たのが、
今は25%に減じ、残りの75%は國
民の安寧と幸福をもたらす他の職業に
従事して居ります。かゝる變化は漸次
に來る時はよろしいが、それが急激に
起つたり、逆戻りをする時は各方面に
不均衡を來すものであります。尙又原

始的生産従事者の利益が減少して購買力が少なくなつた時にも混亂が起るのであります。

5. 其他の原因

精製品の小賣相場は原始生産物の卸賣相場ほど速かに下落しないのでありますが、それは給料の低下に伴ひ得ぬからであつて、そこに又大なる不均衡が起るのであります。總じて好況時代には色々の方面に不均衡の原因を作つてゐてそれが不況になるに暴露し、生産と消費とが伴はなくなつたり、價格が生活標準と伴はなくなつたりして各産業の間に不均衡が起り、商業の自然的な行路に無理が出来て不況を益々深刻化して行くのであります。

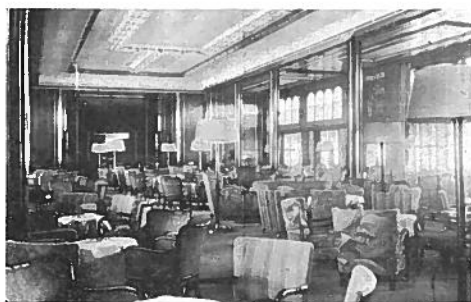
米國機械學會五十年祭

四月の初め米國機械學會五十年祭がありました。丁度私が渡米するので、頼まれて日本からの代表者の一人として出席しました。色々の催や、會合がありましたが、その會員の鼻息はさては荒くて、今日の文明はエンジニアによつて作られたものであると云ふやうな聲が大分高かつたのですが、亞米利加の文明は事實エンジニアの努力の結果であるといふことが出来るやうに思はれるのであります。

米國も長い間農業國として立つて來たのですが、其の間は唯國が廣いといふ位の事で世界の大勢を決するやうな力はなかつたのでありますが、工業が盛になるにつれて富力は増加し、武力もこれに伴つて來て、今日の如き優勢の位置に立ち得たものであります。米國に工業起らざれば、南米諸國も大

差ない國狀で止まつて居ることは想像するに難くないのであります。事實世界の三大國さか、五大國さか稱せらるゝ國も、皆工業國であるのに見ても、それは首肯されるのであります。

凡そ一國の繁榮は國民各自の生産力に比例するものであるといふはれて居ますが、近時の工業従事者の生産高は、他の職業従事者の生産高に比して著し



ブレーメン號
社交室



ブレーメン號 船室

く高いのは各國共に同様で、日本では農人一人の年産額の 160 圓に比して工人のは 3600 圓に達して居り、米國のやうに一人で 10 町歩以上を作るやうな大農組織の國に於ても、農人一人の生産高は 1600 圓で、工人一人の生産高の約十分の一であるから、國民の生産高を増加させるには何とせよ工業によるより外はないやうであります。

一國の防備にしても、工業力の極めて必要なことは歐洲大戰がこれを證明して居り、特に近時の陸戦においては準備し貯藏した兵器では大した役に立たないもので、交戦が長期に亘れば其の折々に適する武器を製造しなけ

ればならない状況にあるので、工業即武器であるとも考へられ、國防は工業なくしては出来ないとも云へるのであります。

斯ふ云ふ風に考へる米國のエンジニアの言論も必しも誇張でないやうにも思はれるのであります。

新しい進化論

米國ミュージアム・オブ・ナチュラル・ヒストリーの館長オスボーン博士は人類學の權威として有名であります。同博士は人類は猿類から進化したといふ進化論を覆へし、前述の米國のエンジニアの議論を裏書したと同じやうな結論を公表してゐるのであり

ます。博士の説による猿類と人類は全然別個のものから發達したもので、丁度虎は虎として、獅子は獅子として發達したやうに、人間は決して猿から進化したものでない。その證據は人の指は猿の指

よりも其の運動し得る範圍が廣く、且自由であつて、猿を如何に訓練しても人の指のやうに動かせる事は出来ないそこには根本的に骨格の相違がある。この自由に動くといふことによつて自由に物をつかみ、之を自由に使うことが出来たので、原始時代には木や石を持つて他の獸類に對抗し、之を征服してゐたのであるが、その爲めに腦の發達は促され、腦の發達は更に槍を發明させて、之を色々上手に使用することとなり、更に腦の發達となつて、弓や鐵砲を發明するやうになり、それを使つて今度は人類相互間の争闘をするやうになつて人智は急に發達したのであつて、今日の文明も其の歸する處は

指先の運動にあると云ふのが博士の説であります。

この論による所謂文明なるものも物質的の進歩が基になつてゐるもので米國今日の物質文明必しも悪いとは云へません。先づ物質が豊富になり、次に新しい文化が生れるとも云へるのであります。

米國はどうなる

米國はさうなるか？この問題を提けて米國の研究に渡る人も随分多いさうで、それ等の人々の觀察記や、將來を書いた書冊も随分あります。或人は物質文明を罵り、男女關係の墮落を非難して、將來恐るゝに足らぬと云ひて居ります。又或人は米國の文明は從來の型の違つた新しい文明である。舊來の文明は行きつまつた。將來の文明は米國のやうな型のものでなくてはならないと云つて居るものもあります。甚しいのになるに、米國は女の権利が強過ぎ男はあまり押へ附けられ過ぎる。その上外に出ては馬車馬の如くに働き、内に歸つては妻君の御機嫌取りに忙しい。こんな有様では靜に思索に耽つたり、研究や工夫を凝らすことは出来ない。米國に哲學や美術文學の見るべきものがなく、發明改良が米國土着の人に少ないのもこれによると大に悲觀的に見て居る論者もありますが、何れも疑問が残つて居て結局米國はさうなるか云ふ事は一つの謎としか見えないやうです。

オスボーン博士の説が生物學の立場からして眞であるならば、所謂文明なるものも結局物質文明が元であつて、即ち衣食足つて禮節を知るのであつて米國の文明と云ふものは將來新に生れる文明のたぎるべき道程にあるのかも知れない。否さうもさう云ふ風に私に

は思はれるのであります。

こんな風に考へながら、私は五月二十五日の夜半紐育のスカイスクレーパーの美しい夜景をこの世の龍宮城のやうに眺めながら、そしてこの設計には日本人の俊才松井君の智腦が多分に入つて居るといふ事實に僅かな満足を求め乍らブレーメン號に乗つて歐大陸に向き出帆したのであります。

米國はどうなる

オスボーン博士の説が生物學の立場からして眞であるならば、所謂文明なるものも結局物質文明が元であつて、即ち衣食足つて禮節を知るのであつて、米國の文明といふものは將來新に生れる文明のたぎるべき道程にあるのかも知れない。否さうもさういふ風に私には思はれるのであります。

ブレーメン號

ブレーメン號は獨逸が心血を注いだ新造船で、プロホム造船所も500萬マークの損を犠牲にした努力の結晶だといふことを聞いて居りましたので、之に敬意を表して乗船したのであります。總噸數5萬噸、速力25節、乗客3000といふ大きなもので、各方面に新しい試みが澤山ありました。就中ソシヤル・ルームとか、ダンシング・ホールと云つた様なバブリック・ルームは善美を盡し、1200の船員が一生懸命にお客の接待をして居ります。郵便物の如きも港に着く一日半前に船から飛行機を飛ばして運ぶと云ふ風で五日半の航海は餘りに短かすぎる様な感を以てサザムブトンに着きました。

英國の現状

サザムブトンから倫敦に行く汽車の窓からは處々に藁葺屋根が見えました。それは吾々を驚かしましたが、この風景を縫つて自轉車が通つて居るのを大分見かけました。二ヶ月アメリカに居て自轉車を見たのはたつた一度であつた目には、この自轉車を見て英國の影が薄いやうな氣がしました。それから間もなく倫敦に着いて同行の人が「何だか田舎町に來た様ですが之が倫敦ですか」と問ひました。かねてロンドン最貧のつもりの方は一寸返事に窮しました。有名な皮肉屋のバーナード・ショウは米國人を田舎町の人間だと罵つてゐますが、此の無邪氣な日本人の間をショウにかけてやりたいと思ひました。田舎町と云はれても倫敦は私に對つては懐しい、落ついた所で、ピカデリー通りの町の形が少し許り變つて居る外、昔のまゝであるのが嬉しく思ひました。大いに舊情を暖むべき處なのですが、舊知多くは四散したり、戦場の露と消えてゐました。残る老人達は、事業界の變化によりヒドイ目に逢つてもがいて居る話ばかりを聞かせるばかりで、何等漫談の材料も得られなかつた始末であります。グラスゴーや其他の工業地方へ行つて見ますと失業で公園や町で遊んで居る人の多いのに驚きました。工場でも働き振りは米國に較べるに大變な相違です。私は舊友に「君の國では遊んで居る人が多いやうだね」と云ひますと「大戰後の一休みさ」と云ひます。「随分長い一休みぢやないか」と反問するに「サアそれが困るのだ。賃銀は歐洲で一番高く拂つて居り、失業保險や社會的施設には年々10億圓も使つて居り乍ら、職工は決して満足せずに勞資争闘が日毎



浅間丸船上
の
筆者と正木
技術課長



布哇のゴル
フ・リンク
スにて



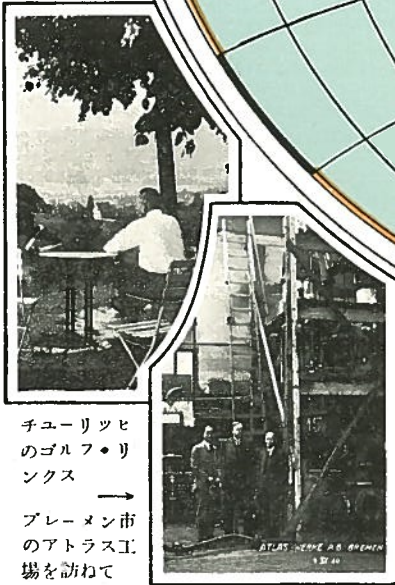
ジョージ・
ウエスチン
グハウスの
墓を展して



クキーン・
ストーン水
力発電所の
入口にて



ロンドンか
らサザムプ
トンへ乗つ
た飛行機

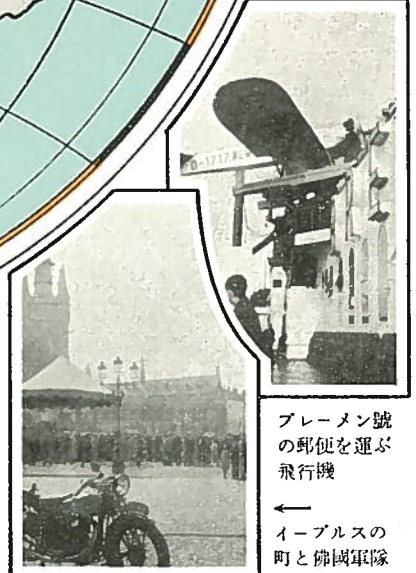


チューリツヒ
のゴルフ・リ
ンクス

→
ブレーメン市
のアトラス工
場を訪ねて



米國機械學會五十年祭に出席して(1930年四月於米國華盛頓)



ブレーメン號
の郵便を運ぶ
飛行機

←
イーブルスの
町と佛國軍隊

に増加する。税は高く収入の六割も取られるといふ譯で、もう仕事をするのが厭になつてゐるのだ」ここほして居ります。成程こうなつては幾ら印度や其他の植民地なごに綿布や製品を賣りつけやうとして商業政策や高壓手段を盡しても、あまりに高い品物は賣れやう筈がありません。世界の造船の半ば迄作つて居た造船國も、何れの造船所へ行つても船臺はがら空きといふ有様で、現在は設備の三分の一しか使つて居りません。それで近頃一種のフェデレーションを作つて、有望でない造船所を買ひ潰す案を立て、その實行に取りかゝつて居ります。併し有望でない造船所を買ふ金は新造船に割掛るといふのですから造船費は高くなり、隨て海運業者は困る立場になるのでありますが、英國の造船業は一國の大工業であるといふので労働黨も賛成し、政府も大いに力を入れてゐるので可能性はあるやうに思はれます。

造船のみならず總ての工業は下り坂であつて、紡織の中心地のマンチエスターでさへ、日本出來の美しい綿柄の木綿の靴下が店頭を飾つて居り、獨乙やチエツコスロバキヤの鋼塊が工場内にころがつて居るといふやうな有様で「世界の工場」として自他共に許した以前の繁榮は昔物語りに過ぎないやうに感じました。

尤も老いたり雖も、さすがは大國で、上品なサボイ・ホテルの夜會などは他國では見られぬ普通の美しいものであり、テームス河畔の夏の民衆的の遊びは卽不變賑やかなものであります。その昔文豪マコーレーがこの河畔に子女の遊樂する有様を見て、かゝる繁榮はいつまで續くであらうかといふ詩に歌つたことが傳はつて居ますが、半世

紀後の今日東洋の一遊子、勿論マコーレーのやうに敏感でなくとも、同じ河畔に立つて感慨に耽らざるを得なかつたのであります。

ロンドン滞在は極めて短く直ちにパリへ向ひましたが、パリに渡る途中、ゴルドン・アロウなど云ふすばらしい特急車の中でもイギリスの將來を云ふ問題は私の頭をなやました。ワツ

フランスの復興振り

パリの町に出て見て驚いたのはその變化の少いといふことであります。あれ丈けの大戦の傷手を負ひ、あれ丈け議會の八釜敷しい佛國はさぞや困憊して居り、意氣銷沈して居る事だろふと思つて居たのが、想像と實地とは大違ひ、聞けば失業者も少なく、何れの工場に行つても忙しくやつて居て、戦前よりは工業が盛んになつて居ると云ふ事であります。

トを生みケルビンを育てた英國は、千八百八十五年以來これぞといふ目星しい發明を出し得ないのはどう云ふ譯であらうか、あれ程八釜敷く云はれた自助の精神はごにいつたのであらうかかのフランスの文豪によつてその自助の精神の偉大をたゞへられたジョン・ブル魂はごうなつたのであらうか、社會黨の進出によつて強制された社會政策なるものは、果して労働者の心理状態を見誤つてゐないのであらうか。三日乞食するを止められぬといふ諺は英國の識者には分らないのであらうか等しかし私の感慨をのせた汽車は間もなくパリへつきましたので以上の問題は他日考へ直すとしてパリを見物することに致しました。

フランスの復興振り

パリの町に出て見て驚いたのは、その變化の少いといふことであります。あれ丈けの大戦の傷手を負ひ、あれ丈け議會の八釜敷しい佛國はさぞや困憊して居り、意氣銷沈して居る事だろふと思つて居たのが、想像と實地とは大違ひ。成程フランは7錢か8錢の價值しかなく、銀貨は殆んど見られません。聞けば失業者も少なく何れの工場に行つても忙しくやつて居て、戦前よりは工業が盛んになつて居るといふ事であります。製鐵にしても戦前は150萬噸ばかりより産しなかつたのが、今はアルサス・ローレンの鐵礦と石炭を一手に入れて、毎年1000萬噸に餘る製鐵をやり、盛に發電所を建設し、電氣事業や造船事業も仲々盛んで、日本から造船職工を送つて呉れないかなと云ふ状況であります。

パリの街なども左程に變つて居らずオペラやルーブル美術館も例によつて美しくもあり、又貴いもので、アメリカを見た眼にはその美術品や工藝品などは得も云はれぬ美しさを感じさせます。

アメリカ人が毎年佛國へ遊びに来て之等工藝美術品を買つて行く金額は數億弗に達するといふことであります。こゝで日本もこういふ方面で輸出を盛んにする事が必要であらうとつくづく考へさせられて、次のやうな經濟政策を考へました。

日本人は美術工藝的の製作に獨特の技倆をもつて居ります。現に美しくて安いテーブル掛けが澤山獨乙の百貨店に並んで居り、スライド・ルールや萬年筆もごしごし外國へ輸出されて居り、又陶磁器や玩具類等大分外國に行つてゐる。この點から考へ、交通が發



イーブルス郊外獨軍の塹壕

達した今日、世界を自己のマーケットとして活躍する決心を、之に要する手段をさへあれば、吾が日本が年額 200 億圓の購買力をもつて居る米國丈にでも 3 億や 4 億圓の工藝品を買はしめることは出来ない相談でなからうを考へるのであります。

問題はたゞ良い組織を如何にして作るかにあるので、先方の趣味も知らねばなりません。流行も知らねばなりません。否流行を作る手段も講ぜねばなりません。宣傳も入用であり、粗製品を防ぐ機關も入用であります。家庭工業や個人の小資本で仕事をして居るものに對しては特に之が必要で、夫等を集め、統制し、指導するには官民協力して努力もせねばなりません。日本の經濟政策は一面かう云ふ風に向けねばならぬを云ふのです。

西部戦線に於ける

— エピソード

「西部戦線異状無し」といふやうな戦争記が近頃大變賣れるといふことですが、此戦線には澤山話の材料があり、有名なヴェルダンなどは其雄たるものであります。唯それはあまりに悲惨で、記憶の新しい内にはそれを話すとさへ厭つたものですが、相當の年

月を経た今日になつて話題に上つて来るようになりました。聞く處によりますにヴェルダンの堅壘も獨軍の攻撃に堪え兼ね、佛軍の大本營でも色々軍議を凝しましたが萬策盡きて施す術もなく、愈々陥落の止むを得ないといふ結論に終わりました。ヴェルダンが陥落すれば佛國の全土はハンスの脚下に蹂躪されるとは極めて明かであつたのですから、この時の悲愴な光景は想像するに充分であります。其時一將校が起つて、自分の友人でアフリカの植民地に居る中佐で、戦前豫備になる處を恩給



イーブルス郊外獨軍の砲壘

の關係で、自分が骨を折つて現役を延して居て貰つた無名の中佐が居るが、それにやらして見たらさうだろうといふ提案をしました。萬策盡きた後であつたので一議もなく承認しアフリカから呼び出して見るに、本人は直ちに承諾して翌日少將となり、軍司令官としてヴェルダンへ赴任しました。驚いたのは大本營で、あの六ヶ敷い處に防備も調査せず、碌々打合せもせずに赴任するのは無謀極まるものではないかとの議論も出ましたが、軍令は既に發せられて居るので唯手を拱いて見る外はありませんでした。一方例の中佐の新

少將は赴任して何等の現状も聞かずに直ちに「各人は其守つて居る戦線から一步でも退くことは絶対に許さぬ」といふ軍令を出しました。そこで今迄毎日少しづつ、退却勝ちであつた戦線は不思議に動かなくなり、守備の自信が日毎に出来て来たやうに見えました。一方獨軍の方は、何だか佛軍に違つた戦術が生み出されたのではないかと云ふ様な疑念が起つて、攻撃も鈍り勝ちになりました。其内に獨海軍内に起つた騒動が原因となつて、獨軍は總崩れの状況に陥り、佛國は遂に救はれたといふ事であります。而もそれが豫備に入れられやうとして居た無名の中佐の力が大いに與つてゐるといふに至つては誠に感慨無量であり、正に講談の好材料であります。此の無名の中佐こそ後に雷名を天下に轟いた彼のペタン將軍其人であります。

フランス人氣質

フランス人が伶俐であり、臨機應變の才のあることは以上述べた人戦中の出来事や他にも色々の實例で世間周知の事であります。工業方面の發明も頗る多く、研究の方法も頗る理論的で頭のよいところがよく現はれてゐます。政



イーブルス在英軍人の墓

治方面でも中々國民がよく理解して居るに云ふこゝです。議會がいつも八釜敷いのも、我國は其の原因が異つて居るやうです。ソシアリストが失業保険を提案した時なごも、首相が國情を詳しく話した處が快く諒解してそれを引込めたに云ふこゝであります。フランス人は赤い血が左側の心臓に流れてゐるが、右のポケットには黄色い金を入れて居るから口で云ふ程に左傾するこゝはないに云ふ人さへあります。事實國家としては負擔は澤山あるが、個人としては仲々金を持つて居るさうであります。其金も亭主ばかりでなく細君達の賢明に

よるのが多いに云ふこゝであります。嘗て英國の貴婦人が佛國の婦人に「私の處では婦人代議士を大分出すやうになりました。貴女の方もその運動をなさつてはごう」に水を向けた處が、佛國の婦人は抜からずに「あれは男でも出来るこゝでしよう。男で出来るこゝなら男にやらしておけばいゝぢやありませんか」にやり返したに云ふこゝであります。さればに云つて政治に無關心であるわけではなく仲々深刻な批評もします。昨年日本の大臣が背徳行爲で牢屋に引張られた時、平常は日本の事なご餘り書かぬ佛國の新聞が悉く特筆大書したさうであります。さうして日本人の下宿して居る内のお内儀さんは云ひ合はしたやうに「日本では大臣でも悪いこゝをするのか」に眞面目に聞かれて、パリの日本人はそれ以來大きな事が云へなくなつたに云ふ事でありまゝ。それを聞いて私も何だかパリの女の顔を見るのが恥しいやうな氣がして急いで佛國を引揚げました。

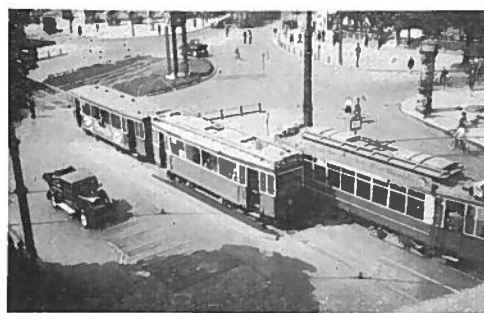
瑞 西

それから瑞西に行きました。ズルツァーやブラウンボベリー、エシヤウイスに云ふやうな工場も戦前よりは大に發展し研究もなかなかやつて居り、チュリツヒの高等工業の研究なごも進歩したもので、小國ながら見上げたものだに感じました。併し一般には以前さ



ベルリンの上空を飛ぶツェツペリン

變つた事がないやうに見受けました。が唯日曜に村々の青年達が音楽隊を先頭に押立て、山登りを澤山して居る光景はゆかしくもあり、美しくも思ひました。音楽は依然中歐諸國では非常に盛で、之れは精神教育だに主張して居る教育家もある位であります。



ベルリンの市街電車

白 耳 義 懷 古

白耳義は大戰中殆んど國の全部が荒らされ、特に佛國々境近くの都市村落は全部破壊されたのでありますが、今は完全に復興して建物なごは以前よりずつと綺麗になり、商工業は戦前に復し、造船業や海運業は戦前より遙かに

盛んであります。そして國民は非常に勤儉で、凡ゆる努力を拂つて居ります。佛國々境に近くイーブルスに云ふ人口10萬ばかりの町がありますが、茲は獨軍を喰ひ止めた西北戦線の中心地で、當時英軍が主として之を守つて居たのであります。其處の郊外に獨軍の塹壕が一部分残してあつて、見物人に見せて居ります。深さは一間半位で、巾三尺位、一間か二間毎にジグザグに屈曲して居つて、色々な武器を其處へ陳列して見せて居りました。壕の上に一丁半か二丁位の距離で砲臺が築いてあり、それは一間半も高く、大きなコンクリートで出来て居るため破壊するのが容易でなく、今でも尙島の中に一列になつて遠方からでも見えて居ります。英軍は此附近で30萬ばかり死んだのでありますが、その人々の墓はその戦死した場所に二百、三百に云ふ風に集めて作つてあり、イーブルス附近に其墓場が五百許りあるさうであります。墓は仲々立派に出来た石碑で一々名前を刻み、入口には「名は永久に残

る」に刻んであり、イーブルスの町の戦線に面した方の入口には、大きな高さ二十間位の、とても立派な石の門が出来て居て、それにも戦死者の名が克明に刻んであります。ウォータールーの戦跡には小高い土を盛つたものが残つて居るだけ

ですが、此石碑は永久に残つて歐洲大戰の慘狀を物語るに云ふ、思はれます。

白耳義の西北海岸はいつたいに低地なので、堤防で海水の侵入を防ぎ川の入口には大きな關門を設けてあります。大戰の始めに獨軍は英佛間の連絡を斷つ爲めいち早く此海岸一体の低地

を占領しました。一夜々陰に乗じて氣のきいた關守が川口の大きな關門を満開したさうです。折からの満潮は大河を決したやうに海岸一体の低地に氾濫して、獨軍は非常な損害を打撃を受けたと云ふことでありまして、この無名の一關守が獨斷決行した臨機の處置は今尙その地方の人々に譽めた、へられて居ました。

獨乙の復興振と獨乙魂

獨乙も非常に變つて居ます。心理的にも物質的にも大なる變化であります。然しあんな大きな痛手を負ひ乍ら必死の努力で一路復興に邁進して最早戦前のやうな農工業に還つて居り、芝居やカフェーも盛で、多數の人が元氣よくビールの満を引いて居る愉快さうな處を見るに獨乙は偉いと思ひました。尤も裏面の話を聞くと獨乙もなかなか難境にあるやうです。即ち英國同様に一方ソシアリストの進出で、失業保険や社會事業のために年々 10 億圓の金を出さねばならず、他方大戰の賠償金にしても更に年々約 10 億圓の支拂ひを背負はされて居るのです。隨て獨乙としては金の調達に生産品を海外に輸出することが絶対に必要であります。これがまた容易のことで實現出來ない。蓋し各國の築く關稅の障壁は年々幾尺か宛高くなり、又、戦時中に勃興した中立諸國の海運業や造船業、即ちポルトガルやポーランドのやうな小國迄が自分に海運業をやり出して今日では相當の噸數に達して居り又中立國で戦前から海運業をやつて居た處は戦時中大いに海運で利益を得、益々それを盛んにするやうになつた爲め、從て造船業も盛んになり、オランダの如き昨年は 19 萬噸の新船を造つて居る様な譯で、獨乙の海運業、造船業は戦

前は非常な差で、造船所も閉鎖した所があり、残つて居るものも半分の設備しか使つて居ないといふ様な閑散振りで誠に氣の毒であります。こういふ工合でありますため獨乙人中にはかかる大きな賠償金は不可能のことを強いるものだ、無理な強制は平和を來す所以でないといふ人もあります。其上ジブラルタルと相對して世界の堅壘と目

獨乙の復興振と獨乙魂

心理的にも物質的にも大なる變化であります。然しあんな大きな痛手を負ひ乍ら必死の努力で一路復興に邁進して最早戦前のやうな農工業に還つて居り、芝居やカフェーも盛で、多數の人が元氣よくビールの満を引いて居る愉快さうな處を見ると獨乙は偉いと思ひました。

されてゐたヘリーゴランドの要塞は全部破壊され、武器は限られ、兵數も 10 萬に制限されて居るので、之では手の出しやうもない様に見えます。

獨乙に於ける体育奨励

併し歐洲大戰によつて將來の戦争は空軍であり、要塞や從來の軍備は必しも必用でないものがあります。のみならず獨乙人は元來は樂天的であり、子供の様な元氣があり、又体力も旺盛であります。そして近頃は學生や青年職工にスポーツを奨励して居ります。戦後町々には大きな体育館を作り、夕方には之等の若い男女が集つてマス・ゲームをやつて居ります。それは体力を練り、規律の習慣をつける爲めだといふて居りますが、其の裏面には此の訓

練と工業がある以上、經濟力さへ復興すれば何時迄も踏みつけられて居るものかといふ意氣が燃えて居ます。聯合國の之等を取締る委員會はかかる點に對して可なり注意して居るやうで、先達も各町々を歩いてその体育館の壯大さを見て、不當な設備だといふ突込んで居るやうでありました。それ程に國民の元氣は充實して居り、努力もして居ります。獨乙人の守るべき標語として高唱されて居る「規律を守れ、努力せよ」を見ても、復興の精神のみながつてゐるのが窺はれます。近頃獨乙のファシストが急に勢力を得るやうになつて多數の代議士を議會に送るやうになつたことが報ぜられました。これも祖國を愛する熱情が國民に溢れて居て、赤い露國流の政策に對する反抗から起つたもので、地方では深い根底をもつて居り、有産階級も陰に援助してゐますから將來益々勢力を得るかも知れません。此等を見るに物質的繁榮の最高度にある米國に對して、精神的作興の最高潮にあるのは獨乙であるやうに思はれました。

第二回萬國動力會議

六月の中旬に伯林で第二回萬國動力會議が開催されるのでそれに間に合ふやうに伯林に到着しました。この第一回が英國で開かれてから 7 年目で世界の四十九ヶ國から代表者が出席して居まして總數 4000 名に近く、日本からも 170 餘名出席して居ました。此會議は英國ロードダアビーの發案になるもので動力について各方面に亘り研究するのを目的とするものであるに研究の發表は多方面に亘つて居り、その數も非常に多いものでした。その多數の發表を上手に組織的にやつてのけた手腕はさすがに組織を作るのに上手な獨乙丈

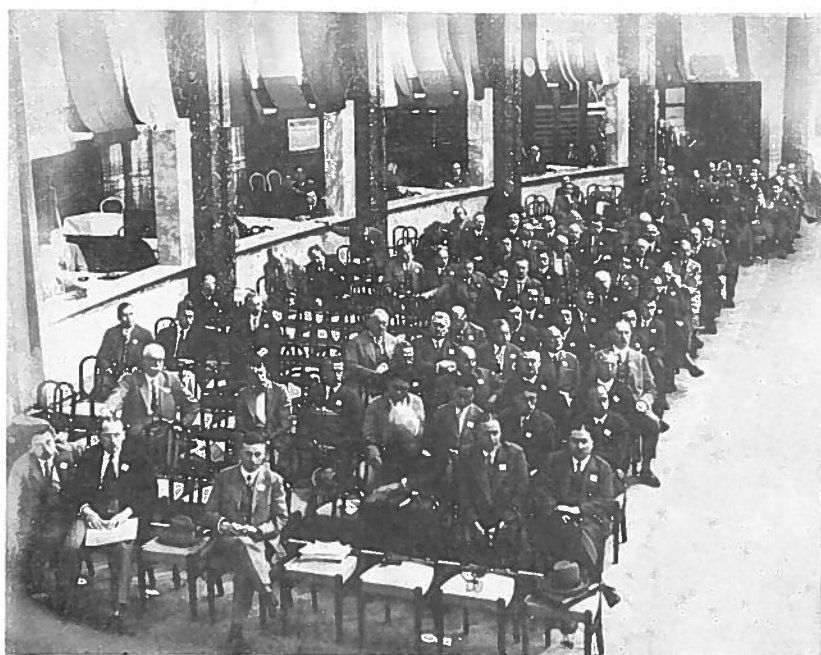
あるご感心しました。

その一例として講演者が英佛獨三ヶ國の言葉の何れかで話すご、其の前に坐を占めて居る二人の通譯者が、まだ講演者の一句が終らぬ内に續いてそれを他の二箇國の言葉に直してラヂオに吹込むご、聴講者はその通譯したのを聞きたいものは各自の坐席に備付けてある受話器を耳に當て、英語のを聞くものは英語のスイッチを入れ、ば外の言葉は聞えなくて英語のみ聞けるご云ふ風で大變便利に出来てゐました。

有名なるアインスタインの講演もありました。聞くごころによるごアインスタインが講演を終るご獨乙隨一の碩學であり萬國動力會議の總裁

であるミラー博士は起つて恭しく謝辭を述べて、曰く「誠に有益な御話をして下さりまして御禮を申上ます。但私は年を取つてゐるのであなたの六ヶ敷い講演はよく分らなかつたのは残念でした」ご言ひ終るご拍手喝采暫らく止まなかつたご云ふ話でした。實際アインスタイン博士の話の分つたのは數百の聴衆の内五指を屈するに足るまいごの事です。尤も我勇敢なる或實業家が辛抱よくそれを聞いて居たので、ごうでしたかご其友人からの間に對して「實に面白かつた」ご返事したご云ふとで當時の伯林の語草になつてゐました。

歡迎會なごも日本で昨年の大會の部會でやつたやうな重複した催はなく、あつさりしたもので、時間を經濟的に使ふやうに出来て居て忙しい旅の者には嬉しく思ひました。六月十八日伯林の体育館で催された宴會の如きは來會者 2000 を數へたが、其の席にラヂオを通じて英國のロードダビー卿や、米の電氣協會や、オエンヤング氏や、



第二回萬國動力會議

エヂソン翁なごの祝辭をその人々の聲で聞くごが出来たし、こちらからもその返禮の挨拶をするご云ふ風で、如何にも世界の動力會議らしい氣がしました。更に驚いたのは宴會になつた時、四百餘名の女學生がその美しい腕や股もあらはに短い水泳服を着て宴會場の中央に飛び出して來てマス・ゲームをやつたごで、獨乙ならではやり得ないごだご感服しました。それに續いて獨乙の各地方から地方色の濃厚な人々が入れ代り立ち代り出て、地方の踊なごの餘興を見せて呉れましてなかなか面白い會合でした。

工場參觀なごも何れの工場も開放して心よく案内して呉れました。從來秘密工場として居た石炭液化工場なごも見る事が出来ました。この工場は大戦中兵器製作工場であつたものを利用して、現在は必しも經濟的に經營出来て居ないご云ふ説もありますが、兎に角大袈裟なもので、附近から取れる褐炭を乾かして微粉炭にし、高壓高温の下で水素瓦斯を吹き込んで褐炭の炭素ご化合せしめて重油のやうな油を作るもので、同時に褐炭中に含んで居る硫黄や化學作用中に出来る窒素肥料なごを副産物として生産して居ます。油の量はその方法によつてちがふさうですが、大体褐炭の一割乃至二割を生産し得るさうです。

獨乙の産業合理化

獨乙の工場を見て感じたのは戦前よりも組織立つて居ると、米化の跡が見えるごでありました。職工に對する施設や、工場の動力化、機械化、研究設備なごは著しい變化であつて、經營法や工場設備なごは米國に學んだものが可なりありました。元來獨乙人は自國自慢で他を學ぶのを厭ふ風が濃厚ですが大戦後獨乙の敗因や復興について種々研究した結果、此迄獨乙はあまりに外國を見ず自分の事計り考へて居たのは間違であつたご云ふごに氣附いて

米國なごを學び初めたのであります。

獨乙の産業合理化なごも米國研究の結果であつて、大戰後商務長官やシーメンのcott博士なごが米國を視察して歸國後有益な意見を發表しまして、米國のやつた無駄征伐を書き換へた産業合理化の必要を高唱しましたのが始まりで、1925年からその組織に着手して爾來着々その成績を挙げ、今日も尙續いてやつて居ります。

獨乙の産業合理化は米國のよりも更に廣汎で、製造工業は勿論、農商業、銀行業、交通運輸、保険等に至るまで産業に關係のある方面に悉く及んで居るもので、單なる無駄征伐ではなく、それによつて産業を振興し、大に海外市場の進出を期し、祖國の再興を計るものであるから、その組織も大きく、これに従事して居るものは民間の實際家經驗家を網羅して居り、總てが徹底的であります。英佛でも合理化をやつて居ましたが、あまりに官僚的で、獨乙のやうに効果が上つてゐないやうです。我國のやうに國內の需要が少なく、戦後に勃興した産業は生産過剰に陥つて甚しく困つてゐる國での産業合理化は、獨乙流に國外進出を充分に考慮に入れるとが必要と思はれます。そしてそれが爲めには實務に通じた練達の委員を廣く集め、各種の標準化のみならず、産業の系統的整理、會社組織の改善、經營法の根本的革新なごを敢行せしむる方法を講じ、先づ内容の整頓を計り、生産を最も確實に經濟的のものにするのが大切だと思へます。

ムツソリニの野心

伊太利には行きませんでした、人の話を聞くムツソリニの産業政策は着々效を奏して工業は盛んになつてゐるご云ふことです。現にフィヤツトの

自動車は歐洲各國で走つて居るのを見受けました。小亞細亞や地中海沿岸の小國の軍艦や、商船の建造を引受けて造船業も盛んであるごいふ事であり、無論伊太利にも戦時の借金が 20 億弗もあつて、その利子だけでも容易ではありません。それにしても仲々の元氣で、伊太利の境界に近い今の佛領は其昔伊太利領であつたのであるからそ

歐洲の天地に再び暗雲

かくしてあれ丈けの大戦をやつた歐洲の天地は雨後の晴天かと思つて行つたのに、實際は暗雲低謎といふ形であるやうに私には思はれてなりません。禍なるかな人間よ、否民族よ、汝は所詮戦なくしては生存し得ぬものであり進歩は夫れによつてのみ齎されるものであるか。

れを取り返さねばならぬなご、ムツソリニは強いごを云つて、時々大きな片方の目で佛國の方を睨み、他方の眼は色眼で獨國を見るご云ふ風であります。

歐洲の天地に再び暗雲低謎

奧太利は小さな國になつてしまつて工業に要する物資のある處はチェツコスロバキアになつて、甚だ振はないやうです。そして獨乙に併合して貰ふのを望んで居るやうです。此等の國の聯合ごいふものは將來さうなのでありませうか、小さい雲が集まつて大きな雲なるやうに、而もそれが黒雲であれば雨ならぬごも限りません。

他方佛蘭西はチェツコ・スロバキアには陸軍士官を貸して兵隊の訓練をや

つて居り、ポーランドに對しても白耳義に對しても色々な援助をして一寸盟主のやうな恰好であります。イーブルスの町なごには日曜毎に佛國の軍樂隊を派遣して廣場で市民を慰めて居るなご、その對獨政策に腐心して居るかの様に見えます。更に露西亞に接してゐる四、五の獨立した小國は、何時露西亞から難題を吹きかけられるかも知れぬご思つてビクビクして居るご云ふことです。それは内政に行き詰るご外に向つて難を構へて民心を轉換しやうとする故の杞憂からであります。かくしてあれ丈けの大戦をやつた歐洲の天地は雨後の晴天かご思つて行つたのに、實際は暗雲低謎ごいふ形であるやうに私には思はれてなりません。昔から人種の如何を問はず人ごの間には永遠に友情を保つごが出来。無邪氣な子供は犬や猫ごでさへも眞の友達のやうな氣分で居るごがある。併し人の集團である國民ごか民族ごなるご、それが全くちがつて來て、其等の間には利害を離れて友情を長く保ち得た歴史はない。「禍なる哉人間よ、否民族よ、汝は所詮戦なくしては生存し得ぬものであり、進歩は夫れによつてのみもたらされるものであるか」ご云ひたいやうな感じを持たざるを得なかつたのであります。無論平和論者も多いのであります。戦争の結果は 500 萬人に近い人を殺し、土地を荒され、其上米國から大きな借金を背負はされました。其高はざつご英國約 100 億圓、佛國 80 億圓、伊國 40 億圓ご云ふ風で、合計 440 億圓を拂はなければならぬのであります。こんな馬鹿な事があるものご憤慨する人も知識階級に可成り多いやうです。伊太利なご餘り賛成しません。が事業家や經濟家は歐洲

經濟聯盟を作らなければ歐洲は亡びる
といつて騒いで居ります。獨乙ニ佛國
の事業家には大分これをやつて居る人
がありますが、やらなければ共に工業
を盛んにすることも出来ず、結局生き
んが爲めのつらい努力をやつて居る譯
であります。更に近頃は世界的に經濟
や産業の合理化をやれと唱へる人があ
ります。此説には現状のまゝ押進めて
行くに資本的に世界は米國によつて征
服せられるといふ考へが多分に含まれ
て居るやうであります。實際米國の資
本は世界中に行渡つて居て、最近では
海外投資額は400億弗に達し、其上毎
年投資額が増加して行くといふのであ
ります。ですから最近南米の如きは米
國の資本を無條件で輸入するのは不安
であるといふので警戒して見合せるこ
云ふ風に聞き及んで居ります。

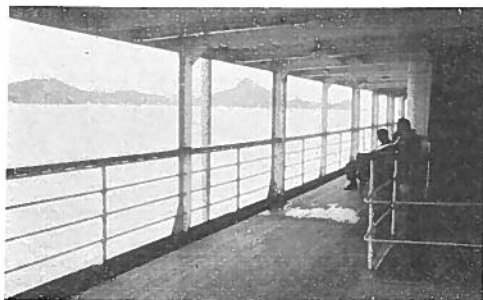
かくて米國の經濟力は益々盛大にな
り、ナポレオン戦争後百年間、英國
が繁榮と富強を誇つたやうに、或は
夫れ以上に繁榮と富強を誇るのではな
からうかと思ふやうな感じが歐洲諸國
を歩いてゐるに痛感されるのでありま
した。



シベリヤ鐵道沿線で見た
露西亞の子供

露國の状況

米國の繁榮と相對して露西亞の貧窮
があります。人口や物資の豊富な事や
土地の廣い事は兩者相似て居りますが
繁榮の度は兩極端と云つてよいのであ
ります。歐洲の見物を終つて歸途はシ
ベリヤ鐵道を通つたのでありますが、



久し振りに見る故郷の山河

モスコウに到着してその物資の缺乏
に驚きました。煙草は一本も買へませ
ん。食料品も同様であつて、町の兩側
には朝から晝頃迄は切符を持つて物を
買ひに行く人が列を作つて立つて居り
ます。大使館の人なごも下女は半日そ
れにかゝつて了ふと云つて居ります。
汽車から見る沿線の人々は皆乞食のや
うな風をして居ります。列車には幸に
食堂がついて居りましたが、食事はま
づいし言葉が通じない、その上泥棒が
幅をきかして邦人で損害を受けた人も
少なくないといふ有様でした。新聞、
雑誌、活動寫眞等皆政府が作つたもの
であり、國外には絶対に人を出さぬか
ら政府のやつてゐる事の批判も出来な
い。のみならず不平を云つたり、現政
府の攻撃をするに飛んでもない事にな
ります。先達も大學の先生が一度に三
百人もやめさせられたといふ事です。
宗教等も無用であるとしてお寺に人の
集まるとを許しません。宗教心の深い
露西亞人にまつて可成りにつらい事だ
ですが、彼等の歎願に耳を藉しません。

政府の命令も度々改めますさうで、以
前は私有物を一切禁じて居ましたが、
1921年以後は段々或程度の所有權を
認めて居り、それによつて餘程生産額
が出て來たと思ひます。人間といふも
のは、下等動物とちがつて所有慾をな
くしては働けないものらしい。生産
慾をそゝるにはどうしても私
有財産を認めねばなりません。そこに
露國の將來がかゝつて居り、露國は
ごこに行くに云ふ問題もこの點を中
心にして決せられることと思はれ
ます。

歐米の工場

各國の工場を見まして、特

に目についたこと二三を擧げて見ま
せう。

1. 工作法加工法の機械化動力化が著しく増加した。
2. コムベヤー・システムの採用が盛になつた。
3. ウェルディングが盛に採用されてゐる。
4. 女工の進出が著しい。
5. 研究機關の整備と發明改良を促す機關組織が完備して來た。
6. 人事の取扱に非常に注意するやうになつた。
7. トランスポーターションは著しく改良された。
8. 技術的のコオペレーションが盛になつた。
9. 無駄排除、各種の合理化が盛に行はれてゐる。
10. 經營法が大に進歩した。

以上の詳細を茲で一々述べることは出来ませんが、戦後に工場は非常な變革が行はれたことは、何れの工場を見ても明瞭であり、大きな進歩を遂げて

良品を安價に作り出す努力の跡は著しいものがあります。

就中工場の動力化は著しくて、米國なごでも戦前職工一人當りの動力は、2 馬力見當であつたのが、今は4馬力半になつて居り、其他の諸國も皆この趨勢にあります。

それが爲め近頃發電所の建設が何れの國でも特に目立ちます。米國の如きは100萬キロの火力發電所が出来つ、あり、英、獨なごにも30萬、40萬云ふのが澤山あります。特に火力の方が水力よりも盛になつたのは、近頃火力發電所が安價に而も好能率のものが出来るやうになつた爲めで、其の主な原因は、

1. 汽罐の研究進み唯に高壓高温になつた計りでなく、給水、空氣、蒸汽の加熱法、火爐の作り方等が著しく進歩しその能率の高くなつたこと。
2. ルーツ・アキュムレーターの如きものが出来て、夜間や休日なごの蒸汽を貯へて置いて、ピークロードの時にそれを使用して建設費を省き、汽罐の能率を上げるやうになつたこと。
3. ピークロード用ディゼル發電機が著しく安價に且便利に出来て火力發電の能率を増加したこと。
4. 大力量タービン發電機の製作が可能になつてその能率上進したこと。

なごにあると思はれます。

動力の増加、發電變電所の建設は電氣業者の事業を増加し、この事業は世界的不景氣に拘らず相當に忙しいやうに見受けました。露國の如きさへ電氣事業には相當の發達がある云ふことであります。

我國の將來

小さくて人口の多い島國、而もその地面の二割丈が農作に適する我國は、さうしても工業によらなければ立つて行けないことは夙に我識者の高唱する所であり、各國を巡つてもそれを痛感するのでありますが、國策としてこれ程かゝる方面に力を注いでゐるかを思ふ時、私は暗い心にならざるを得ないのであります。サイベリヤから滿鐵の沿線に来るご、そこには百年かゝつても掘り盡せぬ石炭があり、無盡藏の鐵礦がありますが、工業として見るべきものは澤山は見つからないのです。オスボーン博士の言が眞ならば、指先の器用な日本人は世界一の頭腦をもつて居る、或は持ち得る素質があるごも云へます。併しその器用な指先から出来る工藝品や、考案上手な頭から出る美術的の製品なごを海外に輸出するに必要な組織や方法に關して我國はこれ程の力を致してゐるのであらうか。發明考案なごも決して少なくはない。併し

それを工業品化し、工藝品化するにこれ程の組織や努力が拂はれてゐるだらうか。私は大連から船に乗つて歸途瀨戸内海の美しい山河を眺めるにつけても如何にしたならばこの美しい東海の君子國を繁榮せしめ得るのであらうかを考へて、感慨無量ならざるを得なかつたのであります。

歸來家門過梅樹

春在枝頭既十分

盡日尋春不得春

踏破千嶽萬嶺邊

昭和五年十一月廿五日印 刷
昭和五年十一月廿八日內務省納本
昭和五年十二月一日發 行

本 誌	壹部=付金貳拾錢
代 價	郵 稅 不 要

編輯兼
發行者

印刷者

印刷所

發行所

神戸市西須磨仲町二十九番地
鈴 木 貢 一
大阪市東區内久寶寺町三丁目
長 谷 川 泰 三
大阪市東區内久寶寺町三丁目
株式會社 工 文 社
神戸市和田崎町三丁目三菱電機株式會社
神 戸 製 作 所